

平成 28 年 6 月 30 日

各 位

会社名 カワセコンピュータサプライ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川 瀬 康 平
(コード 7851 東証第 2 部)
問合せ先 最高財務責任者 梶 山 伸 夫
(TEL 06-6222-7474)

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第 24 条の 4 の 4 第 1 項に基づき、平成 28 年 6 月 30 日に近畿財務局に提出を予定しております平成 28 年 3 月期の内部統制報告書に開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 開示すべき不備の内容

下記に記載した財務報告に係る内部統制の不備は、財務報告に重要な影響を及ぼすことになり、重要な不備に該当すると判断しました。したがって平成 28 年 3 月 31 日時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効でないと判断しました。

記

平成 28 年 3 月期第 2 四半期決算において、当社の営業取引の一部に不明瞭な点があることが判明しました。そのため当社は調査の客観性及び信憑性を高めるため社外の弁護士等による第三者委員会を立ち上げて調査を実施いたしました。

その結果、平成 27 年 12 月 7 日付で第三者委員会の調査の結果を受領し、架空取引による不適切な売上高の計上、仕入高の計上及び支払処理が行われていた事実により不適切な会計処理が確認されたため、平成 27 年 12 月 16 日付で過年度の有価証券報告書及び平成 27 年 12 月 28 日付で内部統制報告書の訂正報告書を提出いたしました。

当社では、上記事態を引き起こした主な原因となった内部統制の不備のうち、当事業年度末日における開示すべき重要な不備は、次のとおりであると認識しております。

- (1) 売上唯一主義の風潮。
- (2) コンプライアンス遵守に対する意識の欠如。
- (3) モニタリング体制の脆弱性。
- (4) 業務プロセスに係る内部統制の形骸化。
 - ①受注承認・売上承認の形骸化と網羅性の欠如
 - ②外注先への発注手続きの形骸化
 - ③入金承認業務の形骸化

2. 事業年度末日までには是正できなかった理由

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備を是正するために、再発防止策を策定・実施し、内部統制の改善を図り、当事業年度末時点までに概ね整備は完了しておりますが、十分な運用期間を確保することができなかったことから、上記の内部統制の不備が是正できたとの状況に至っていないものと判断いたしました。翌事業年度においては、再発防止策を確実に実行し、財務報告に係る内部統制の不備の改善を図ってまいります。

なお、上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、決算過程で適正に修正しております。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

上記の原因となった内部統制の不備を是正するため、当社がすでに講じた再発防止策は以下のとおりであり、翌事業年度においては、再発防止策を確実に実行し、財務報告に係る内部統制の不備の改善を図ってまいります。

(1) 売上唯一主義の是正

営業部門の目標設定を売り上げ重視から、売上・利益要素を組み込んだバランス運営に移行し、次回の業績評価・人事考課より売上・収益性を総合的に評価する基準に是正いたします。

(2) 法令・社内規則・社会規範の遵守

架空売上・架空仕入れといった不正取引に一切関与しない宣言を行ない、その内容を全役職員に周知するとともに、主要なお取引先にも通知いたしました。また、「財務報告に係る内部統制に関する基本方針」を改めるとともに全役職員への周知を行いました。

(3) コンプライアンス意識向上に向けた研修の実施

全役職員に対し、コンプライアンス研修を実施いたしました、今後も継続実施する予定であります。

(4) 通報制度の充実

従来 of 社内通報制度に加え、当社の役職員が、法令・社会的規範に基づくルールに違反し、又はその疑いがある場合、お取引先等が当社に対してその旨を通報できる「お取引先通報窓口」を設け、主要取引先に通知いたしました。

(5) 日常的なモニタリングの強化

営業部門の受注内容等の営業活動を日常的に監視するため、社長直轄の独立部門として業務管理部を設置いたしました。

(6) 業務プロセスに係る内部統制の整備・運用の強化

販売プロセス、購買プロセスにおける内部統制を見直し、整備・運用の徹底を図るためのプロセスの追加・変更を行いました。

4. 財務諸表等に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、第三者委員会による調査及び社内調査の結果特定され、全て財務諸表に反映しております。

5. 財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上